

# 筑波大学新聞

## 第343号

編集責任  
筑波大学新聞  
編集委員会

TEL・FAX 029(853)6699  
E-mail  
shinbun@un.tsukuba.ac.jp  
月刊

発行所  
筑波大学  
茨城県つくば市  
天王台1-1-1

### 注目記事

- ビブリオバトル入試導入 2
- 絶対音感 TOJOK-ON 5
- 陸上部 快進撃続く 8



関東インカレ200円で優勝した山下

- 剣道・星子 関東制覇 9
- キッチンカー経営難 10
- 「子育て学生」の苦悩 11

### ミニ特集

- 青い街灯? 第四学群? 筑波大の都市伝説 3

### 特集

- 筑波大生600人を調査 筑波大生と海賊版サイト 6,7

# 国交省 点検基準見直しへ

## 崩落事故 ボルトの腐食が原因



事故当時の崩落現場(昨年12月10日、第一エリアで) = 木村誠撮影

筑波大学で昨年12月に起きた渡り廊下屋根崩落事故で、筑波大は5月、同屋根を支えていた鉄製のボルト(アンカーボルト)が腐食で切れ、屋根の重さを支えられなくなったことが主な原因だと発表した。一方、国土交通省の担当者は同屋根と同じ構造の全国の建築物について、定期調査(点検)の運用基準を見直す考えを明らかにした。現在、同基準を作る一般財団法人・日本建築防災協会(東京都港区)と協議を行っている。技術面から調査方法を検討している(秋田耕平 社会部3年)

同屋根は1975年の1設置され、重さ約13ト、面B棟、1C棟建設と同時に積約60平方メートル、長さ2つの長方形の屋根が両棟の形に合せてつながっており、長い方が約17メートル、短い方が約10メートルだったが、短い方の屋根と両棟がそれぞれ10本ずつのボルトで固定されていた。

筑波大が公表した報告書は事故原因として、このボルトが腐食し切れたと指摘。屋根と建物との間に雨水が入り込み、ボルトの腐食を進めていたとした。調査によると、事故前から腐食で切れていた、さび付

## 老朽化発見できず

筑波大の事故や2015年2月に札幌市のカニ料理店でボルトで外壁に固定された看板が落下し、1人が死亡した。定期調査は同省の告示に従い日本建築防災協会が「特定建築物定期調査業務基準」を作り、これに基づいて行われる。同屋根もこれに基づき最近では15年10月に定期調査を行っていた。

## 施設はいま

これに對し、本紙の取材に応じた国土交通省の担当者は、同屋根と同じ構造の全国の建築物の定期調査について、より技術的な調査方法を検討中だと明らかにした。

だが、15年の同屋根の定期調査では、目視での天窓の劣化が報告されただけで、目視できなかったボルトの多くは耐用年数を長くするメッキ加工がされてお

# 性的少数者への対応進む

## 教職員への支援制度に課題

「LGBT等に関する筑波大学の基本理念と対応ガイドライン」が3月に改訂され、カミングアウトへの対応などの内容が加わった。全国の大学でも先進的な取り組みは大きく評価されているが、その一方で、事実婚の関係では取得できる「介護休暇」などが同性同士では認められないなど、筑波大でも教職員の支援制度には課題が残っている。(越智小夏 比較文化学類3年、2面に関連記事)

改訂では、就職活動や個人情の取扱いなどの具体的な事例ごとに、筑波大の一



「Think LGBT+」の学生を交えた話し合いが行われ、学生の意見が

も取り入れられた。ガイドラインの作成には、当事者の一人として土井裕人助教(入社系)も携わった。土井助教は「当事者の教職員や学生の意見が反映されていることが、筑波大のガイドラインの特徴と話した。他方、ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンターの河野慎之助教によると、筑波大の教職員の支援制度については課題が残るとい

が、15年の同屋根の定期調査では、目視での天窓の劣化が報告されただけで、目視できなかったボルトの多くは耐用年数を長くするメッキ加工がされてお

「制度を変更するのは法改正により国の制度が変わるか、法人として改正の必要があると判断した場合がほとんど。同センターなどから提案があれば検討したい」と話した。

河野助教は「性的に少数派であるかどうかに関わらず、教職員が能力を発揮できる環境にする必要がある」と指摘した。

「Think LGBT+」では、性の多様性を取り巻く社会を、独自の視点で切り取ります。

# クレオ購入視野に検討

## つくば市長 「再生は市の責任」

空きビルとなったつくば駅前(CREO)は市が再生の責任を担うべきだと、つくば市長は市議会に話した。市長は「市の中心のつくば駅周辺の再生は市にも責任がある」と発言。市図書館など公共施設の入居も考えているという。同市は隣接するつくばセンタービル(同市吾妻の活性化も図る考えで、6月、同ビルの活用方法などの検討を民間業者に依頼した(木村誠 人文学類2年)



単独取材に応じる五十嵐市長(6月13日、つくば市役所で) = 越智小夏撮影

クレオは昨年2月に西武筑波店が、1月にはイオンつくば駅前店が閉店し、現在は建物全体が閉鎖中。また、つくばセンタービルで

は6月22日までに、1階の全飲食店が撤退した。これに対し、市長は「百貨店を失った喪失感はあるが、それを埋めるためのだけのまちづくりはできない」と発言。同駅周辺に大型マンションが建設されていることにも触れ、「クレオは同駅周辺地域の要。商業や公共施設として期待は大きい」と語った。

クレオを持つ筑波都市整備(同市竹園)の担当者は「現状、全収入がないが維持費はかかる。なるべく早く店を入れたい」と話している。

自由の重要さを訴え、フランス革命に大きな影響を与えた科学の発達に伴い、欧州では19世紀、神の存在が否定され始めた。それに絶望する人々は多かったが、独の思想家ニーチェは彼らを救おうと考えた。人生には意味がある。自分なりに価値を見出せば、充実した人生が送れる。その思想は、今でも私たちに生きるための指針を与えてくれる。哲学は、すぐに物質的な豊かさを与えてくれるものではない。だが哲学は、人生の苦悩や社会問題に答えてくれる。紛争や民族対立、人権の抑圧、格差や貧困。世界や日本は今、さまざまな問題を抱えている。我々はもう一度、哲学の意義を再考すべきだ。哲学は「実学」である。

今後についで、市が関与するかどうか検討中としたうえで、関係する場では土浦駅前的大型スーパーの撤退後、15年に土浦市が市役所を移転させた。

各国立大が2016年に文部科学省に出した計画では、その8割が人文社会系の学部や大学院の再編、縮小を検討中だ。同省は前年、各国立大にこれら学部などの廃止や、社会的要請の高い分野への転換を求め、それを受けたものだ。日本社会では、目に見える成果が期待できる「実学」が重視される傾向がある。産業界は即戦力となる人材育成を大学に求めている。哲学専攻だが、よく「哲学は、役に立たない」と言われる。だが大学で1年学び、哲学は社会を養え、人生を豊かにするものだと思いついた。例えば仏の思想家、ルソー。その著書「社会契約論」では社会における平等や



### 知識情報・図書館学類の推薦入試

# ビブリオバトル導入へ

～ビブリオバトルの公式ルール～

- 1 紹介する本を選ぶ
- 2 選んだ本について5分発表
- 3 2～3分質疑応答を行う
- 4 投票でチャンプ本を決める

## 変わる大学

知識情報・図書館学類は11月に実施する推薦入試から、ビブリオバトル方式での集団面接を導入する。同バトルを大学入試に取り入れるのは全国初の試み。(竹添そら「知識情報・図書館学類」)

同学類は、今回から推薦入試の定員を30人から40人に増員。また1校からの推薦人数の上限枠の撤廃や、既卒者の出願も認めると、出願条件を緩和した。また、小論文と個別面接だった選抜方法も見直し、面接を集団面接に切り替え、その方式としてビブリオバトルを導入した。

ビブリオバトルは立命館大学の谷口忠大教授が2007年に考案したゲーム形式の書評会で、知的書評合戦とも呼ばれる。考案者ら有識者が作るビブリオバトル普及委員会が、公式ルールの管理や宣伝活動を行う。

面接では同委員会の公式ルールに従い、5人程度を1グループとして、受験生はそれぞれ紹介したい本1冊について5分間発表。その後、受験生同士で2、3分の質疑応答を行い、最後に一番読みたくなった本「チャンプ本」を投票で決定する。面接員はこれらを見て主体性や協調性を評価するが、バトル中の質問は行わない。また、バトルの勝敗は、面接の評価と無関係という。

ビブリオバトルに詳しく、入試の原案を作成した宇陀則彦准教授(図書館学系)は「従来の面接では、その場で論議が与えられていたが、今回のビブリオバトル方式は、事前に何を言うかが提示されている。面接に備えて事前に準備ができる点は、受験者にとって大きなメリットとなるのではないか」と話した。

## 性の多様性を考える

### 全学研修会「他大学にも対応広めて」



講演を行う三橋さん(6月6日、総合研究棟Aで)

「1面参照」LGBTなどの性の多様性に関する全学研修会「SOGI/LGBT Tと大学」が6月6日、総合研究棟Aで開かれた。「LGBT等に関する筑波大学の基本理念と対応ガイドライン」の改訂を受けて、ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセン



ターが主催。日本で初めてトランスジェンダーと公表した大学教員の三橋順子さんも講演を行い、学生や教職員約80人が参加した。初めに同センター長の五十嵐浩也教授(芸術系)が、ガイドラインの改訂内容について説明。新しく加わった、カミングアウトされた場合に周囲の人がどう対応すればよいかといった内容を紹介した。

次いで三橋さんが性と性の多様な在り方などについて講演した。6月に世界保健機構(WHO)で、性同一性障害が精神疾患ではないとされたことや、LGBTとSOGIの違いなどについて説明した。また、教職員に対しては、性的少数者への対応について「学

生」の自己決定をどのように尊重するか考えてほしい」と強調した。講演の後には、留學生や他大学の学生も交え、活発な議論が行われた。三橋さんは「筑波大学は大学の中で性的少数者への対応が先進的。ほかの大学にも対応などを広めてほしい」と話した。

参加した学生は「性の多様性だけでなく、国籍などその他の多様性の理解にもつながる問題だと感じた。多くの学生に向けて授業などでも扱ってほしい」と話した。(越智小夏、写真も)

STUDENTS 廃刊 閲覧者数減少で 学生生活課は、年に数回発行する学生向けの情報誌STUDENTS(つくばスチューデント)を、6月21日発行の679号で廃刊した。同誌は1975年5月に創刊。だが、読者数の大幅な減少とコストを考慮し、廃刊を決めたという。同誌は当初紙冊子で発行していたが、経費削減や閲覧者の減少から、平成24年度からは筑波大学のウェブ上のみでの公開に移行した。だが、筑波大が昨年度実施した調査では、定期的同誌を読む学生が2.5%と、ウェブ移行前の24年度の7.6%から約3分の1に減少していた。



「STUDENTS」の最終号(7月3日、筑波大学新聞編集室)の役割は終えたのではないかと話した。(木村誠 写真)

## 効率的な栄養補給を可能に

### 消防隊員向けに「活動食」開発



高カロリーを効率よく摂取できるゼリー型の「活動食」=麻見准教授提供

災害時の救助活動に携わる消防隊員に、効率的な栄養補給を。こんな斬新な視点から、麻見直美准教授(体育系)らの研究チームは、現場で隊員が気軽に摂取でき、体調管理にも役立つ「活動食」を開発中だ。チームは隊員の活動時のエネルギー消費量について、世界初の大規模調査を実施。その分析から、ソーゼーションゼリータイプを試作しており、試食会では隊員に好評だったという。(福原直樹「本紙編集発表」)

麻見准教授によると、災害時に活動する全国の消防隊員は、その緊急性などから現場での「食」がなおざりにされがちで、口内炎の多発や胃腸障害など体調を崩す例が多かった。この克服に向け麻見准教授らは東京消防庁などと協力。2016～17年、全国の消防隊員による災害救助の合同訓練などで、約200人のエネルギー消費量を計った。同様の調査は過去、対象が1人程度で世界初の大規模調査だった。この結果、成人男性の1日の消費量が平均2200キロカロリーに対し、現場では最高が約4950キロ

## 研究 探求

カロリー、平均も推定で3700キロカロリー程度と判明。一方、現場の食はトルトカレーや菓子パンなどに偏りがちで、用意される量も一日約2000キロカロリー程度だった。また調査で、消防組織は一般的に自衛隊より緊急時用の活動食の備蓄が遅れていることも判明。食不足が集中力低下を招き、現場で「危険な作業がより危険になる可能性」(麻見准教授)があった。研究は昨年度の消防防災科学技術賞(消防)で優秀賞を受賞した。これらを元に麻見准教授は、隊員の現場での必要量を3000～4000キロカ

## 身体性と俳句を語る 薫さんが総合科目で講演



講演で俳句を解説する薫さん(6月7日、5C棟で)

俳人の薫(かほ)さんが甲子園をテーマにした「思ひ切り振つて三振爽やかに」の句を例に、「普通は勝ったチームや素晴らしいプレーが注目されるが、光の当たらない機微を詠むのが俳句だ」と説明した。

つぎに、身体と俳句の関係性について、ヨーロッパ西部にあるサンティアゴ巡礼での体験などの具体例を交えて話した。

最後に、学生が事前に行った俳句の中から優秀句と最優秀句を選び、講評した。最優秀句には、竹田翼さん(比文3年)の「陽炎や白球揺れるグラウンド」が選ばれた。竹田さんは最優秀句に選ばれたことについて、自信を持ってほしいと語った。(小池凜太郎「比較文化学類1年、秋田耕平」)

## 企業の印象1位

### 4側面で高評価

日本経済新聞社(東京都千代田区)は「企業の人事担当者から見た大学のイメージ調査」の結果を発表し、前回17位の筑波大学は「行動力4位」「対人力2位」「知力・学力5位」「独創性3位」と4側面全てで高評価で、総合1位になった。同調査は同紙が毎年実施。企業の人事担当者から採用学生を通じて見た大学の印象を聞いた。ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター長の五十嵐浩也教授(芸術系)は「普段通りの学生の姿が評価されている。自信を持ってほしい」と語った。(小池凜太郎「比較文化学類1年、秋田耕平」)



## 筑波大学 出版会 近刊案内

### もっと知りたい! 「科学の芽」の世界 PART6

筑波大学長 永田恭介 監修/「科学の芽」賞実行委員会 編

第6弾(PART 6)は、第11回と第12回(2016年・2017年)の受賞作品を掲載しています。「科学の芽」賞を受賞した先輩たちからメッセージも併せて収録しました。自由研究をしたい皆さまへ科学する心を培っていたための最適な本です。生徒、保護者、理科教員のみならず自由研究を指導する担任の先生、これから教員を目指す方にもお薦めのシリーズ本です。紙版電子版、プリント・オンライン・デマンド版、全版をカラー対応にて刊行いたします。

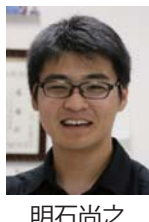
B5判並製、220頁、7月下旬刊行予定、2200円＋税。







# 記者の声



明石尚之

「スポーツを楽しむ」ということに立ち返るべきだ。

米国の大学スポーツはカバチンスを約100年前から構築してきた。各大学に運動部を運営

NCAAや各ADには、特定の個人に権力が集中しない仕組みも確立している。

米国の大学スポーツはカバチンスを約100年前から構築してきた。各大学に運動部を運営

## アメリカ問題

### ゆがんだ勝利至上主義の蔓延

### スポーツの楽しさ思い出せ

アメリカカンファレンスの日本大学と関西学院大学の定期戦で5月、日本の選手が相手選手に悪質なタックルを行い負傷退場させた問題で、大学スポーツの安全管理が批判されている。

指摘されるのは大学のガバナンス(組織統治)の欠如で、スポーツ庁は、米国の参考として大学スポーツの統括組織の設立も検討中だ。だが問題はこれだけでは解決しないと思う。ゆがんだ勝利至上主義をなくすには「ス

記者としてそれを報じているが、この思いは変わらない。技の上達や記録の向上。仲間との交流。試合での緊張感や、汗をかいたあとの充実感……。スポーツを通して「楽しさ」を味わった人は多いと思う。

報道によると、日本大には勝利のためなら相手をけがさせてもよしとするゆがんだ姿勢が蔓延していた。加害選手は全員で「高校から競技を始めたが、(当時)とても楽しいスポーツだ」と思い、熱中していたと述べた。一方、「大学では競技をあまり好きではなくなりました」

# 筑波時評

## かくれキリシタン 遺産コンセプトの見直し

### 歴史の捉え方に影響与える

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界遺産に指定された。資産を構成する教会が立地する集落の多くが深刻な過疎化、高齢化に悩んでいることを考えると、世界遺産への指定は、地域振興策の決定的な一手としてまたとない朗報となるだろう。登録に向けた初期の取り組みから調査に携わってきた私にとって、教会関係者の一

に与える影響について少し述べてみたい。

2015年に「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の推薦書が世界遺産委員会に提出された。しかし、国際記念物遺跡会議(イコモス)が「潜伏期」こそ日本のキリスト教受容の独自性があるとの修正勧告を出



## 山中弘 教授 (宗教学系)

人文社会系・教授。1986年筑波大学哲学・思想研究科宗教学・比較思想学専攻修了。文学博士。愛知学院大学文学部教授を経て2001年から現職。

し、推薦書は一旦取り下げられた。全体のコンセプトと遺産が再検討され、昨年、改めて推薦書が提出された。これによって、全体の名称が一新されるとともに、一部の遺産の削除と個々の資産名が教会堂から「集落」へと変更されることになった。新たな推薦書を見る限り、この変更は「潜伏期」を「文化的景観」という概念を使って処理し、従

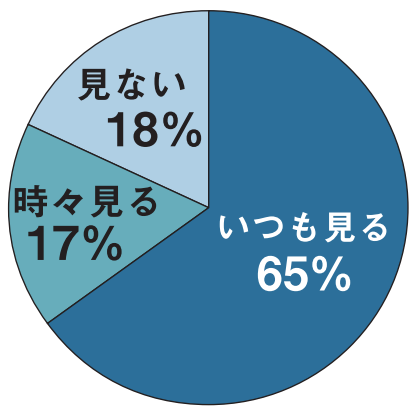
# 反射鏡

## 筑波大生100人に聞く

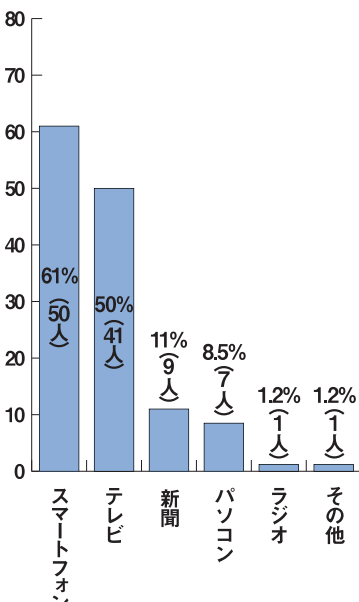
### ニュースとの触れ方

政治、芸能、スポーツ……。ニュースはさまざまなことを私たちに伝える。大手マスメディアの報道姿勢に疑問が向けられる一方、インターネットニュースなど新しい情報収集手段も発達している。筑波大生のうち、どれくらいの人があるような方法でニュースを見ているのだろうか。中央図書館前春日エリアなど100人に聞いた。

### ニュースを見る学生の割合



### ニュースを見る手段



【集計結果】 ニュースをいつも見ると答えた学生は65%、時々見ると答えた学生は17%だった。一方、ニュースを見ないと答えた学生は18%だった。

ニュースを見ないと答えた学生(82人)のうち、利用手段を複数回答で聞いたところ、スマートフォンが61%(50人)と最も多く、次いでテレビが50%(41人)、新聞が11%(9人)、ラジオが8.5%(7人)、ラジオが1.2%(1人)、その他は1.2%(1人)だった。

また、ニュースを見る時間を複数回答で聞いたところ、朝が35.4%(29人)、昼が2.4%(2人)、夜が34.1%(28人)だった。また、授業などの空き時間にみる学生は41.5%(34人)いた。その他は6.1%(5人)だった。

【ニュースを見る人】

【スマートフォン・男性】 暇つぶしがてら、さまざままなウェブサイトのニュースを確認している。SNSなどで個人が情報を発信することが可能になり、情報量が増えると同時に質も落ちていくように感じる。極力たくさん情報を集めて自分で真偽を見極めようとしている。

【社会学年・男性】 スマートフォンでニュースを見ている、よく芸能ニュースが流れてくるた

め、正確性に関しては疑っている。

【社会学年・女性】 図書館に行くたびに朝日新聞と読売新聞を読む。時間は決めていないが、暇な時はいつもスマートフォンで朝日新聞の有料アプリとSNSを使ってニュースを見る。SNSで人々の意見を見るが、ニュース自体は信用していない。常に紙を比較して読んでいます。

【国総3年・女性】 登校前や夕方にワイドショーを見ている。基本的には情報は民放のテレビで得ているが、朝の時間があ

【社会学年・男性】 スマートフォンでニュースを見ている、よく芸能ニュースが流れてくるた

【社会学年・女性】 スマートフォンでニュースを見ている、よく芸能ニュースが流れてくるた

【社会学年・男性】 スマートフォンでニュースを見ている、よく芸能ニュースが流れてくるた

【社会学年・女性】 スマートフォンでニュースを見ている、よく芸能ニュースが流れてくるた

【社会学年・男性】 スマートフォンでニュースを見ている、よく芸能ニュースが流れてくるた

【社会学年・女性】 スマートフォンでニュースを見ている、よく芸能ニュースが流れてくるた

【社会学年・男性】 スマートフォンでニュースを見ている、よく芸能ニュースが流れてくるた

【社会学年・女性】 スマートフォンでニュースを見ている、よく芸能ニュースが流れてくるた

【社会学年・男性】 スマートフォンでニュースを見ている、よく芸能ニュースが流れてくるた



# CONNECT 展Ⅳ 大学賞受賞作品など7点を展示

## 関彰商事と協働

昨年度の芸術専門学群と人間総合科学研究科博士前期課程芸術専攻の卒業・修了研究から選ばれた「筑波大学芸術賞」などの作品・論文7点を展示する「CONNECT展Ⅳ」が5月13日～6月1日にスタジオS(つくば市二の宮)で行われた。また、この中で5



「アーティスト・トーク」で作品を解説する大西さん(5月27日、スタジオSで)

を規則的に切り貼りし、幾何学的な形に並べた。大きな特徴を持った枝を切り取り、その特徴を生かして並べることで、枝の造形の面白さを表現したという。大西さんは「大量の枝の採取や、枝を理想の形に切ることに苦労した。賞のことは考えておらず受賞に驚いた」と話していた。

## 図書館に彩り

### マスキングテープで壁画展示

マスキングテープを何十本も使った笠原明さん(芸専4年)の壁画「線による構成・粗密のリズム」が、体芸図書館2階のラニングコモンズ「Eureka(ユリカ!)」に展示されている。作品は白のテープを複雑に交差させて並べたもので、約1カ月をかけた完成した。笠原さんによると作品は1つのパターンを上下で繰り返して作られている。6月5日から10月31日まで展示されている。作品は白のテープを複雑に交差させて並べたもので、約1カ月をかけた完成した。笠原さんによると作品は1つのパターンを上下で繰り返して作られている。

2016年から筑波大芸術組織との協働プロジェクト活動(スタジオS with T)を展開している。同展は筑波大学芸術系と同系にこのスタジオを提供する関彰商事(本社・同市二の宮)が開催。同社は吹奏楽団定期演奏会、筑波大学吹奏楽団の第79回定期演奏会が6月16日にノバホール(つくば市吾妻)で行われた。同演奏会

700人を魅了した。変えながら何度も繰り返しているといい、「そのリズムを楽しんでほしい」という。普段はキャンバスに向いて作品を作ることが多いという笠原さんは「今まで作った作品の中で大きき・制作時間共に最大となったこともあり、新鮮だった」と話していた。

同スペースでの壁画展示は今回で3回目。これまでの出展者と異なり、笠原さんは作品ができる過程を来館者が見学できるように、制作工程を細かく分け、展示をしながら完成させたという。同図書館は11月以降もまた新たな作者による壁画を展示予定だ。(竹添そら)



撮影地=平砂学生宿舎 木村誠撮影

### 「やどかり祭」

・たちまちに祭はじまる夜空かな  
・お神輿に載せたるものゝみな揺らぐ  
・何となく甘く匂ひて夜店なり

祭は季節の宝庫である。祭太鼓、祭提灯、お神輿、夜店、浴衣……。本来祭は祀るものがあってこそだが、華やかな催しを「祭」と称して文字通りの「おまつりさわぎ」に興じるといって多々あって、やどかり祭もその一例である。こういう祭は、おまつりさわぎをするために祭を催すというフシがあつてここにあわれを感じた瞬間あなたも祭の参加者となる。

(堀下翔二文芸・言語専攻1年)



## TOJO KION

軽音楽バンドサークルTOJO KIONの「6月ライブ」が6月16日、筑波大学春日エリア福利厚生棟で開催された。同団体は毎月ライブを開催しており、今回は学群1年生の初舞台となった。

最終日の幕開けを飾ったのは「フィッシュライフ」のコピーバンド、「サカナクション」。一曲



演奏するメンバーら(6月17日、春日エリア福利厚生棟で) = 田所涼撮影

## 曲への熱意、仲間との絆

目の「沈黙のSummer」では冒頭、ギターが叫ぶような高音で鮮やかな旋律をかき鳴らす。その後は暗い響きのミブを含むホ短調の伴奏によってほのかな不安定さを表現した。「15、16半ばの少女が赤い爪になれないタバコを挟んで」といった歌詞と相まって都会の夏の夕暮れと、そこに漂う妖しさが連想される。そしてベースやギターの重厚感のある演奏が、聴衆の身体を揺さぶった。

「フィッシュライフ」の曲の特徴は、ギターの主張が強く、テンポが速いことだ。ボーカル兼ギターの田中巧真さん(社工3年)は「難しいが、好きなバンドの曲なので弾きまけた」と語った。中盤で演奏した「聖わかめ」は1年生も参加する「the pillows」のコピーバンド。「スケアクロウ」や「ハ

イブリッド レインボウ」を演奏した。「ハイブリッド レインボウ」は静かめゆったりとした旋律から始まる曲だ。明るいメロディーだが、サビで全体の音量が一気に上がり、激しさを増す。リーダーの野山豪蔵さん(医学2年)は「the pillows」の作風について「見えない所で頑張っている人への応援歌だ」と話す。この曲のサビでも「昨日まで選べなかった僕らでも明日を待てる」と、未来の見えない生活の中で必死に生きる人へのエールが歌われた。サビの直後からはまた穏やかな曲調へと戻る。静と動のコントラストが聴衆の心を揺さぶった。

ライブの最後を飾ったのは「the band apart」の「コピーバンド」の「the morning party」。the band apartは複雑な譜面をクールに弾きこなす男性4人組のバンドで、1曲目の「GAME, MOM, ERASE, F\*CK, SLEEP」は暗めな雰囲気の一曲だ。注目したのは、サビの前後で7拍子になる数小節だった。変拍子は曲に前進的な印象を与えるが、偶数の拍子と比べメ

ンバー間で息を合わせることに難しい。しかし日々練習を共にし、お互いを一番信頼できる」と認めあう4人は、タイミンクのそろった鮮やかな演奏をみせた。そしてアンコールは「Still Awake」。爽やかなオルタナティブ・ロックの残響とともに、興奮冷めやらぬまま「6月ライブ」は幕を閉じた。6月半ばの湿った陽気の中、曲への熱意、仲間との絆を大切にしたいライブは、晴れやかな清々しさを残した。(田所涼教育学科1年 吉永真理II生物学類3年)



## 「楽しい」を生きる

それが私の「原点」である。要するに私は「ダメな子」だった。それが、中学生になって驚いたことになせか突然勝手に勉強が「楽しい」ようになった。とたんに先生が優しくなった。それでも相変わらず授業は辛くて、私はいつも死にかけていた。それが変わったのは大学院生とき。留学していたドイツから帰ってきたドイツの授業で、ハッと気がつくと私は一人でしゃべっていた。テキストへの自分の解釈、疑問、先生や先輩の解釈に対する質問を、居並ぶ先輩や先生を差し置いて、なんと私が一人で勝つてしまった。

こうして私は「大学の先生」になった。私は「楽しい」授業をしようと思った。もう死んでいいのは嫌だった。結果、お掃除のおばさんが教室に入って来るようになった。みんなが「生きて」いる空間、学生がみんな自由に話し、教室を自由に使う空間。私は「楽しい」を生きる。空間である。ここにいるのは私が一緒に哲学をし、成長していく仲間である。そしてここにはいつも、ハテガキとカントとニーチェとハーバーストとアリストテレスがいる。そのみんなが、触れ合い、また見えないものと明る場所を探して歩いていけるのは、本当に幸福なことだ。そしてその道は、私の原点から真っ直ぐに続いている道なのである。



五十嵐沙千子 准教授(哲学)

人文社会系・准教授。博士(文学)。東海大学文学部講師を経て現職。主著に『この明るい場所』ポストモダンにおける公共性の問題(ついで書房)など。



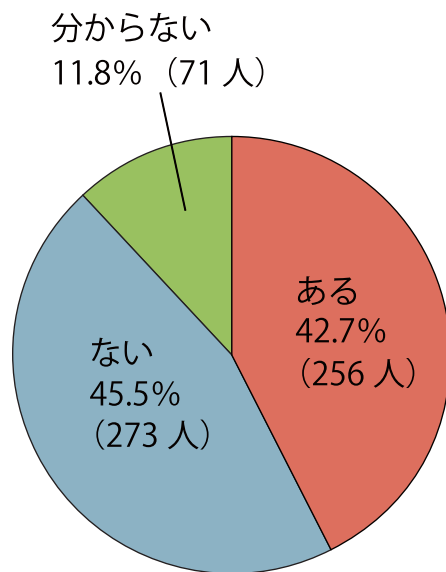
# 筑波大生と海賊版サイト



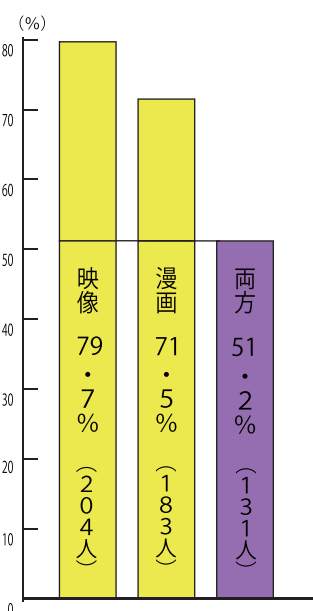
著作権者の了解を得ずに作品を公開するサイト、「海賊版サイト」。長年問題視されてきたこのサイトの利用者の多くは若者だとされる。そこで今回、筑波大生600人にアンケートを実施し、その利用状況や問題意識を探ったほか、識者に海賊版サイトの危険性や法律上の問題点などを聞いた。(中村瑞歩「日本語・日本文化学類、飯田健介、牧田宗大」社会学類、佐藤巧基「物理学類、竹添そら」知識情報・図書館学類)

## 筑波大生600人に調査

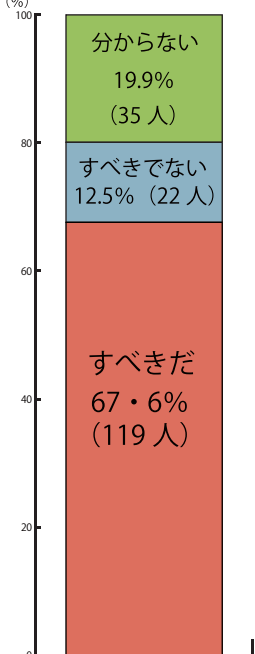
海賊版サイトを  
利用したことがあるか  
(600人)



サイト別の利用経験  
(256人 複数回答可)



ブロッキングをすべきか  
(176人)



### 調査方法

5月28―6月1日に、海賊版サイトに関するアンケートを実施。設問は選択回答を含め15項目。計600人から回答を得た。学群別の内訳は、人文・文化163人、社会・国際112人、人間35人、生命環境33人、理工84人、情報81人、医3人、体育専門31人、芸術専門53人、大学院2人、その他3人だった。

### 概要

海賊版サイトは、漫画や放送番組などを著作権者などの許諾を得ず、ネット上で不特定多数の人に無料公開する。海外のサーバーなどを使い、匿名で運営しており、運営者の身元の特定は困難。サイトは掲載する広告収入などで利益を得ている。また、海賊版サイトのリンクを紹介するリーチサイト「リーチ」の存在も問題だ。

代表的な海賊版サイト「漫画村」は新作を含め5万冊以上の海賊版作品を著作権者に無断で公開。日本製の著作物の海外展開促進や海賊版対策を行う一般社団法人・コンテンツ海外流通促進機構(CODA・東京都中央区)に

### 調査結果

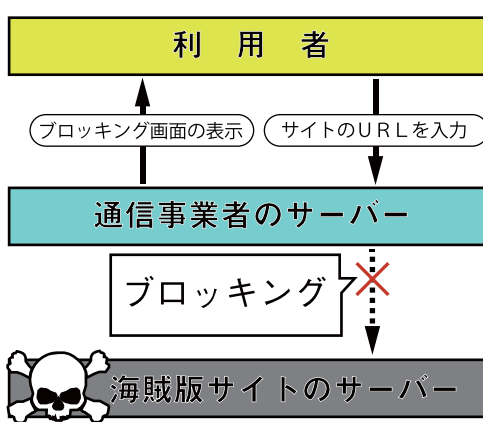
◆海賊版4割超が利用  
海賊版サイトを利用したことが「ない」学生は45.5%(273人)で、「ある」の42.7%(256人)を上回った。一方、「分からない」は11.8%(71人)だった。

◆利用しない理由を複数回答で聞いたところ、「違法だと思う」が48.4%(133人)と最も多く、「漫画を読まない」が25.3%(69人)、「サイトの存在を知らない」が23.4%(64人)、「著作権に利益がいかない」が22.7%(62人)と続いた。

よると、同サイトは昨年9月からの半年間で延べ6億2千万人が閲覧し、流通した場合の相当額は推計で約3200億円に上るといふ。

政府は4月13日、緊急対策として「漫画村」を含む海賊版サイトのブロッキングを行うことが適当と決定。この決定を受け、3サイトはこれを実施する前に閲覧できなくなった。また23日、NTTドコモなど4社は、準備が整い次第ブロッキングを実施すると発表した。

### ブロッキングの仕組み



## 社会全体で問題解決へ

この一方で、ブロッキングは日本国憲法21条が保障する「検閲の禁止」や「通信の秘密」を侵害するといふ批判もあり、4月、一般財団法人・情報法制研究所(東京都千代田区)など通信業界の複数の団体が政府に抗議している。

リーチサイト「海賊版」のアドレスなどを紹介するサイト。海賊版作品が掲載されておらず著作権を直接侵害していないため、規制対象から外れている。だが海賊版を助長するものとして問題となっている。

◆ブロッキング通信事業者などが特定のサイトへの接続を強制的に遮断する

### 視点

今回のアンケート結果で、筑波大生と海賊版サイトの関係性が見えてきた。海賊版サイトの利用者は全体の約4割と非利用者を下回る。一方、閲覧した作品を購入している人がいることも判明した。また、非利用者はその理由として、サイトの違法性や著作権者に利益が入らないなどを挙げ、規制する検討会議が開かれて

## 一人ひとり問題考え続けて

### 分析

規範意識を持っていると考える。これは非常に喜ばしいことだ。

海賊版サイトの対策は、著作権を守る上で重要だ。同時に、私たち一人ひとりが問題を考え続けていくべきだろう。(佐藤巧基)

## 政府に遮断を提言

◆コンテンツ海外流通促進機構(CODA)の後藤健郎代表理事に話を聞いた。

(聞き手・佐藤巧基)

本紙アンケート結果によると、学生にとってブロッキングは身近なものではないからだと思う。今後、これをめぐる議論で海賊版サイトへの関心を高め、社会全体で問題解決に向けて動いていきたい。

CODAでは、2016年と18年に政府の知的財産戦略本部にブロッキングを提案した。これを知る学生の約7割がそれを「すべきだ」と考えてくれたことを歓迎している。

対象となったサイトは海外のサーバーなどを通じて運営されており、刑事告訴をしても削除要請に応じないなど、手詰まりな状況であった。そこで、政府に提案した。

――ブロッキングに関する法整備は、

現在42カ国で、ブロッキングが導入されているので、日本でも海外の法制度や運用などを参考に、実効性のある法律を作れると思う。

## 海賊版非利用者が上回る

生理由では「無料」が映像では「月に1、2回程度」が最も多く、「暇つぶし」が最も多く、次いで「今まで36.3%(93人)」「手軽だから」が35.2%(90人)、「お金を払ってまで閲覧したくない」が14.1%(36人)、「何の意識があるか聞いたところ」が12.1%(31人)だった。

一方、サイト別の利用経験では映画やアニメーションなどの映像を79.7%(204人)が、また漫画を71.5%(183人)が利用した。海賊版サイトでは漫画・映像ともに「全く買わない」がそれぞれ43.7%(80人)、74%(151人)が多かった。一方で、「すべきでない」と答えた理由(複数回答)は「日本国憲法の『通信の秘密を侵害する』と思う」(50%、11人)や「法的根拠がないと思う」(31.8%、7人)が目立っ



CODAの後藤代表理事 (6月19日、東京都中央区で) = 佐藤巧基撮影



# 多くの問題

## 識者の声

ウイルス感染、プロッキング、著作権侵害……。海賊版サイトに関する問題は多い。これらについて筑波大の研究者に取材した。

### ウイルス感染



面和成准教授

ウイルスへの感染の危険性が高い。ウイルスは、サイトの管理者が外部の者が仕掛け、利用者数が多いものが多い。更に海賊版サイトは、利用者の危機意識が低く、利用者の危険操作を促す。また、個人情報を扱うサイトなどは利用者の信用が重要なため、ウイルスを仕掛けられないよう対策をするが、海賊版サイトはその必要がないため、所有者は気づかぬうちに加害者になる。例えば、大量のコンピュータを遠隔操作で一斉に特定のサイトに接続させサーバーを停止させることがある。

## プロッキング

4月に政府が通信事業者に海賊版サイトへのプロッキングを要請したことは、一部団体などから憲法が保障する「通信の秘密」の侵害と批判されている。憲法が専門の辻一郎准教授がある。現在、政府はプロッキングの法制化を議論している。真っ最中だ。

### プロッキング

通信事業者は利用者の接続記録や通信内容などの通信の秘密を保持する義務を憲法上、負っている。問題実施されている。児童ポルノの場合、十分に判断能力のない児童が写った画像や動画が半永久的にネット上に流布することになるが、児童の権利の重大な侵害が緊急避難の要件を満たすかどうか十分に検討された。児童ポルノと海賊版サイトの収入源である広告主への対処も考えられる。著作権侵害では、緊急避難の要件となる補充性(他の手段が存在しない)や法益均衡が求められるべき利益がどのよう評価されるのか、が問題となる。

## 「通信の秘密」侵害の可能性も

出版社の利益は当然守られべきで、海賊版サイトは取り締まらなければならないと考えている。抜けどいがあるなど、技術的にプロッキングの実効性が疑わしいのであれば、海賊版サイトの収入源である広告主への対処も考えられる。著作権侵害では、緊急避難の要件となる補充性(他の手段が存在しない)や法益均衡が求められるべき利益がどのよう評価されるのか、が問題となる。

## 著作権

海賊版サイトが引き起こす著作権侵害について、著作権法が専門の村井麻衣子准教授(図情学系)に聞いた。法的責任に問われない。著作権を持つ者などに無断で漫画や映像作品などを掲載する海賊版サイトを、放送やインターネットなどで著作物を公開する権利である公衆送信権の侵害にあたり、著作権法違反として取り扱う。

だが近年、海賊版サイトへのリンクを掲載し、利用された際にこの人的ネットワークは大きな力を発揮してしまっている。とこのネットワークの機会を捉えて「茗溪筑波産業人倶楽部」が発足します。いよいよ他大学並の基盤構築体制が整ったことに大きな喜びを感じています。

## 感染に気づかないことも

海賊版サイトの危険性などについて、サイバー攻撃対策などを研究する面和成准教授(シス情系)に聞いた。(聞き手・佐藤巧基) 海賊版サイトへの接続は、コンピュータウイルス感染に気づかない。そのため、感染状態がクレンジングできない。利用者は、海賊版サイトに接続している間に、個人情報を盗むことだ。ウイルスは進化しており、感染しても機械が熱を持つなどの明らかな変化が起きないため、利用者は感染に気づかない。そのため、海賊版サイトを利用する場合は、コンシューマーウイルス感染状態がクレンジングできない。利用者は、海賊版サイトに接続している間に、個人情報を盗むことだ。ウイルスは進化しており、感染しても機械が熱を持つなどの明らかな変化が起きないため、利用者は感染に気づかない。そのため、海賊版サイトを利用する場合は、コンシューマーウイルス感染状態がクレンジングできない。利用者は、海賊版サイトに接続している間に、個人情報を盗むことだ。

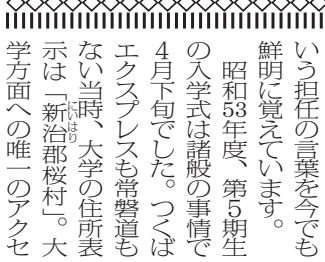
## 打音検査の結果を可視化

## コンクリート点検を効率化

さし加え、広大な場所では、叩き忘れなどから、劣化を見逃す危険性も多かった。そこで山口助教が開発したのが以下の方法だ。まず、従来の基準に従い、ハンマーでコンクリートの表面を叩く。その

らば赤、正常ならば緑の円を投影していく。この技術が完成すると、叩く場所さえ間違えなければ、後はコンピュータで正確に分析できる。また、検査場所がコンクリートに投影されるため、打ち忘れや、二

ハンマーで叩くとコンクリートの色が変わる(5月31日、工学系G棟で) = 佐藤巧基撮影



人的ネットワークを生かして



山口友之助教

Hello! 先端研究

Hello! 先端研究

Hello! 先端研究

Hello! 先端研究

Hello! 先端研究



千葉県立千葉東高等学校長 渡部 徹 さん

「人を育てる教員の仕事は魅力的だ」という母親の一言がきっかけで、教職を志した渡部さんは、高校2年の時でした。高校進学後も教壇に立つという目標は揺らぐことなく、自分自身が提示した「前」が筑波大学でした。前身が東京教育大学だから研究も教育も一流だ」という担任の言葉を今でも鮮明に覚えています。



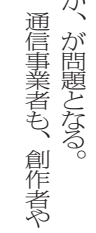
渡部 徹 さん

「人を育てる教員の仕事は魅力的だ」という母親の一言がきっかけで、教職を志した渡部さんは、高校2年の時でした。高校進学後も教壇に立つという目標は揺らぐことなく、自分自身が提示した「前」が筑波大学でした。前身が東京教育大学だから研究も教育も一流だ」という担任の言葉を今でも鮮明に覚えています。



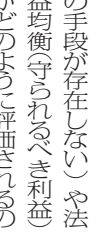
渡部 徹 さん

「人を育てる教員の仕事は魅力的だ」という母親の一言がきっかけで、教職を志した渡部さんは、高校2年の時でした。高校進学後も教壇に立つという目標は揺らぐことなく、自分自身が提示した「前」が筑波大学でした。前身が東京教育大学だから研究も教育も一流だ」という担任の言葉を今でも鮮明に覚えています。



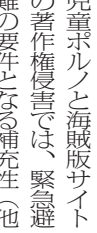
渡部 徹 さん

「人を育てる教員の仕事は魅力的だ」という母親の一言がきっかけで、教職を志した渡部さんは、高校2年の時でした。高校進学後も教壇に立つという目標は揺らぐことなく、自分自身が提示した「前」が筑波大学でした。前身が東京教育大学だから研究も教育も一流だ」という担任の言葉を今でも鮮明に覚えています。



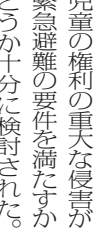
渡部 徹 さん

「人を育てる教員の仕事は魅力的だ」という母親の一言がきっかけで、教職を志した渡部さんは、高校2年の時でした。高校進学後も教壇に立つという目標は揺らぐことなく、自分自身が提示した「前」が筑波大学でした。前身が東京教育大学だから研究も教育も一流だ」という担任の言葉を今でも鮮明に覚えています。



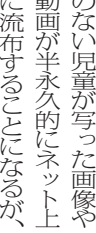
渡部 徹 さん

「人を育てる教員の仕事は魅力的だ」という母親の一言がきっかけで、教職を志した渡部さんは、高校2年の時でした。高校進学後も教壇に立つという目標は揺らぐことなく、自分自身が提示した「前」が筑波大学でした。前身が東京教育大学だから研究も教育も一流だ」という担任の言葉を今でも鮮明に覚えています。



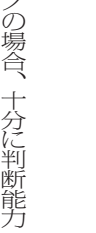
渡部 徹 さん

「人を育てる教員の仕事は魅力的だ」という母親の一言がきっかけで、教職を志した渡部さんは、高校2年の時でした。高校進学後も教壇に立つという目標は揺らぐことなく、自分自身が提示した「前」が筑波大学でした。前身が東京教育大学だから研究も教育も一流だ」という担任の言葉を今でも鮮明に覚えています。



渡部 徹 さん

「人を育てる教員の仕事は魅力的だ」という母親の一言がきっかけで、教職を志した渡部さんは、高校2年の時でした。高校進学後も教壇に立つという目標は揺らぐことなく、自分自身が提示した「前」が筑波大学でした。前身が東京教育大学だから研究も教育も一流だ」という担任の言葉を今でも鮮明に覚えています。



渡部 徹 さん

「人を育てる教員の仕事は魅力的だ」という母親の一言がきっかけで、教職を志した渡部さんは、高校2年の時でした。高校進学後も教壇に立つという目標は揺らぐことなく、自分自身が提示した「前」が筑波大学でした。前身が東京教育大学だから研究も教育も一流だ」という担任の言葉を今でも鮮明に覚えています。



関東インカレ、日本選手権など

# 陸上部 快進撃続く

## 山下 2000メートルで初優勝



2000メートルで軽快な走りを見せる山下 (5月27日、相模原ギオンスタジアム) = 飯田健介撮影

陸上競技部が快進撃を続けている。関東学生対校選手権(関東インカレ)では、女子が2年ぶりの1部総合優勝を決め、男子2000メートルでは山下潤(体専3年)が悲願の初優勝。これで弾みをつける。日本選手権の男子2000メートルでも山下が3位入賞を果たし、アジア大会日本代表に選出された。更に、アジアジュニア選手権の女子1000メートルで吉田唯莉(同1年)、日本学生個人選手権の女子やり投げで桑添友花(同2年)が優勝した。吉田と桑添はU20世界陸上の日本代表に選出され、活躍が期待されている。(森賀遼太 社会学類2年)

# 女子 青学破り連覇

## 東日本インカレ



バックアタックを打ち込む丸尾 (6月24日、青山学院大戦) = 佐藤巧基撮影

## バレーボール

【墨田区総合体育館(東京都墨田区)で建内亮太(人文学類2年、飯田健介(社会学類2年、12面に関連写真)東日本大学選手権(東日本インカレ)が6月21-24日に行われ、筑波大女子が2連覇を果たした。また、主将の丸尾遥香(体専4年)が優秀選手賞(川上雛菜(同2年)がスパイク賞とサーブ賞、万代真奈美(同2年)がセッター賞を受賞した。

## 3年中心にチーム一丸

準決勝まで地方の高さを

見せて突破した筑波大。24日の決勝では、春季関東大学1部リーグ戦で敗れた青山学院大と対戦した。粘り強いプレーに苦しめられたが、3年生を中心としたチーム一丸のプレーで接戦を3-1で制した。第1セット、序盤は川上や高間来暉(同1年)の高さを生かしたスパイクで得点を重ねた。だが、その後は相手の固い守備や鋭い攻撃に苦しみ、リードを保てず、26-28で第1セットを落とした。第2セットも、開始直後から青山学院大のペースで点差を広げられたが、川上の連続得点を皮切りに拮抗した展開に。そして終盤、山城愛心(同2年)のスパイクで筑波大は流れをつかみ、このセットを25-22で制した。第3セットでも、序盤は青山学院大のブロックに阻まれ、4連続失点を喫するなど苦しい展開となった。だが、万代と丸尾の連携攻撃などで逆転に成功。25-23でこのセットを奪った。最終セットでは、丸尾や山城が力強いスパイクを打ち続けたが、青山学院大の粘り強い守備を前に主導権を握れなかった。一進一退の攻防が終盤まで続き、試合は30点台までもつれ込む大接戦に。だが、最後には筑波大が相手のサーブミスに乗じて流れをつかみ、37-35で勝利。見事2連覇を果たした。

## 陸上

### 関東インカレ

関東大学一を決める関東インカレが5月24日-27日に相模原ギオンスタジアム(相模原市南区)で行われた。

女子1部では三段跳びの飯持クリア(同3年)、砲丸投げの齋藤友里(同3年)、ハンマー投げの関口清乃(同3年)、やり投げの桑添が優勝。15種目に入賞し、総合1位で2年ぶりの優勝となった。

男子1部では、2000メートルで山下が初優勝を果たすなど9種目に入賞し、総合5位となった。谷川聡監督(体育系・准教授)は「(大会に向けて)やれることはやった。今の実力を出し切れた。今後は日本インカレやアジア大会で活躍してほしい」と抱負を語った。

# 女子が総合優勝



砲丸投げで優勝した齋藤 (5月27日、相模原ギオンスタジアム) = 森賀遼太撮影

## 日本選手権

### 山下が初の表彰台

日本選手権が6月22-24日に維新みらいふスタジアム(山口市)で行われた。男子2000メートルでは山下が20秒46の自己ベストを叩き出し、3位入賞。日本選手権で初の表彰台に登り、8月にインドネシア・ジャカルタで行われるアジア大会

代表に選出された。また、女子砲丸投げでは、辻川美乃利(体専1年)が50.62で準優勝に終わり、2連覇とはならなかった。これを含め、筑波大の選手が7種目に入賞した。山下は十分な準備をし、自信をもって臨んだ。結果的に自己ベストを出せたが目標が2位以内だったので悔しかった」と話した。

# 関東学生春季リーグ 最終戦制し準優勝



相手ディフェンスを振り切り、ゴールに迫る牧野 (5月19日、中央大戦) = 佐藤巧基撮影

【国士舘大学多摩キャンパス(東京都多摩市)で豊岡恵二比較文化学類2年、写真も)10大学で争う関東学生春季リーグ戦が4月14日から5月20日まで行われ、筑波大は7勝2敗で

準優勝を果たした。また、優秀選手賞に牧野イサム(体専4年)と森永浩壽(同4年)、優秀新人賞に徳田廉之介(同2年)が選ばれた。5月19日の男子1部リーグ最終戦では、昨年3位の中央大と対戦。攻守のかみ合った筑波大が主導権を握り、30-27で勝利した。序盤、筑波大は中央大のディフェンスを崩せず、リードを許した。だが、連携のとれた攻撃で徐々に点差を縮め、前半9分には牧野の速攻で逆転。また、守備面ではキーパーの平尾亮己(同2年)の好セーブが

## アジアジュニア

### アジアジュニア選手権

アジアジュニア選手権が6月7-10日に岐阜メモリアルセンター長良川競技場(岐阜市)で行われた。女子1000メートルハードルでは、吉田が13秒45の自己ベストを記録し、優勝した。女子400メートルリレーでは第一走者を務め、日本の準優勝に貢献した。吉田は「U20世界陸上に出場するチャンスと思って試合に臨んだ。自己ベストを更新し、今後に向けての自信を得られた」と語った。

## 日本学生個人

日本学生個人選手権が6月15-17日にShonan BMWスタジアム平塚(神奈川県平塚市)で行われた。女子やり投げでは、桑添が56.86を記録し、優勝を果たした。

## 体操

### 全日本種目別鉄棒

宮地が初制覇

全日本種目別体操選手権が6月30日から7月1日に高崎アリーナ(群馬県高崎市)で行われ、宮地秀亨(体専2年)が男子鉄棒で初優勝を果たした。宮地は予選を2位で通過。決勝では、自らの名前が命名された史上最高難度の「ミヤチ」など、高難度の技で構成した演技を見事成功させ、14.9点の高得点で初優勝を果たした。宮地は「優勝するつもりで大会に臨み、気持ちのこもった演技ができた。だが、東京五輪を目指す以上、ここで日本一は通過点。今後も気持ちを緩めず、五輪までの2年間を過ごしたい」と話した。(鈴木瑞穂 人文学類3年)

# 広告欄

掲載希望のお問い合わせは...

shinbun@un.tsukuba.ac.jp

029(853)6699 (本紙編集室)

許さなかった。筑波大はその後も優位に試合を進め、17-14で前半を終えた。後半も牧野らが着実に得点を重ねるなど安定した試合運びを継続。一時退場者の発生による数的不利で中央大に追い上げられる場面もあったが、堅いディフェンスで逆転は許さず、30-27で勝利した。平尾は、「序盤はシュートを決められてしまったが、その後気持ちを切り替えて、位置取りを見直すことで修正できた」と話した。



### 関東学生選手権

# 星子 盤石の戦いで制覇

【日本武道館(東京都千代田区)で山本嶺Ⅱ比較文  
化学類3年、写真も】個人戦で争う関東学生選手権が  
5月13日に行われ、星子啓太(体専2年)が優勝を果  
した。

## 剣道

星子は準々決勝までの7  
試合で1度も相手に有効打  
を取らせない抜群の守備力  
を見せ、危なげなく勝ち上

がった。続く準決勝では、  
本間渉(中央大)と対戦し  
た。延長までもつれこむ接  
戦となったが、得意のコテ  
で一本を奪い勝利した。  
決勝の相手は丸山大輔



決勝で相手とつばぜり合い、隙をうかがう星子  
(奥)(5月13日、日本武道館で)

(中央大)。序盤、星子は丸  
山のツギを中心とした積極  
的な攻撃を巧みに回避し、  
有効打を許さなかった。中  
盤に入ると、相手の攻撃を  
誘うように攻めた。それを  
受けて丸山がメンを狙った  
瞬間を逃さず、返しドウを  
放ち一本先取。その後、積  
極的に攻め続ける丸山に対  
し、星子は抜け目のない対  
戦を遂行し、勝利した。

## 柔道

### 全日本学生優勝大会

【日本武道館(東京都千  
代田区)で池田花於里Ⅱ比  
較化学類2年】体重無差  
別の団体戦で大学日本一を  
争う全日本学生柔道優勝大  
会が6月23、24日に行わ

女子竹中が準優勝  
個人戦で争う関東女子学  
生選手権が5月19日に東京  
武道館(東京都足立区)で  
行われ、竹中美帆(体専3  
年)が準優勝を果たした。

竹中は、準々決勝、準決  
勝で延長戦の末に勝利。決  
勝では相馬紀香(日本体育  
大)と対戦した。序盤から  
積極的に攻めたが有効打を  
取れなかった。中盤には、  
相馬の素早い攻撃を前に一  
瞬の隙が生まれ、メンで一  
本を奪われた。試合終了間  
際にも一本を取られ、準優  
勝に終わった。(山本嶺)

## 東海大に惜敗で準優勝

れ、筑波大男子が準優勝し  
た。また、優秀選手に佐々  
木健志(体専4年)と関根  
聖隆(同1年)が選ばれた。  
筑波大は一回戦から準々  
決勝まで盤石の戦いで突  
破。続く準決勝・国士館大  
戦では、副将戦まで2勝  
3敗1分の苦戦した。敗れ  
ると敗退という厳しい状況  
の中、関根が大将戦に臨ん  
だ。関根は序盤から積極的  
に攻め、着実に自分の流れ  
を作り出した。そして、残



代表戦で相手を迎え撃つ佐々木(奥)(6  
月24日、東海大戦で) = 大森春歌撮影

り約40秒で大外落を仕掛  
け、一本勝ち。3勝3敗1  
分ながら大将が勝利したた  
め、辛くも決勝への切符を  
手にした。  
決勝の相手は史上最多優  
勝の東海大。3年前に連覇  
を阻止したが、昨年は6  
1で敗れた強敵だ。五将戦  
まで3戦連続引き分けとな  
り緊張感が高まる中、重量  
級同士の対戦となった中堅  
手にした。

## スポーツの顔

昨年8月のU-19ユ  
ス世界選手権で日本代表  
史上初の8強入りの原動  
力となった。今年の関東  
学生春季リーグ戦では筑  
波大の準優勝に貢献し、  
優秀新人賞を受賞。全日  
本代表の兄・新之介(平  
成29年度体育専門学群卒  
業)と共に、「徳田兄弟  
」としてハンドボール界に  
その名を轟かせている。



U19 ユースハンドボール世界選手権ベスト8

## 徳田廉之介(体専2年)

長い左腕から独特の間  
合いで放つ強力なシュー  
トで得点を量産し、守備  
でも豊富な運動量で高い  
貢献度を誇る万能型。そ  
して、一番の強みは常に  
冷静に試合に臨む安定感  
や相手との駆け引きで見  
せる頭脳的なプレーだ。  
「ハンドボールでは身体  
能力で劣っていても頭を  
使えば勝てる。他の選手  
が、高校では日本一を目  
指し強豪・岩国工業に一  
般受験で進学。ここで恩  
師・倉谷康彦監督に出  
会った。選手に主体的な  
思考を促す指導を受け、  
頭脳的なプレーの下地が  
大きくなった。同世代  
の強豪選手に対しフィジ  
カルの弱さから攻撃、守  
備ともに「何もできな  
かった。この合宿以来  
現在までフィジカルの強  
化に重点を置いてきた。  
2年時から主力として

# 11年ぶりの栄冠

## 関東女子大学選手権

関東大学女子選手権が、4月28日から5月13日に日本女子体育大学などで開催さ  
れ、筑波大は11年ぶりの優勝を果たした。また、最優秀選手賞に主将の高辻真子(体  
専4年)、ベスト8賞と得点王に佐藤由璃果(同2年)、新人賞に佐藤由佳(同1年)  
が輝いた。(益本健太Ⅱ人文学類3年)



大会を通じて冷静な試合運びを見せた高辻(5  
月9日、専修大戦で) = TSA 提供

## バスケ

筑波大は、4回戦で昨年  
の全日本大学選手権(イン  
カレ)8強の専修大、準々  
決勝で昨年のインカレ優勝  
校の東京医療保健大を破る  
快進撃で決勝リーグに臨ん  
だ。決勝リーグでは、白鷲  
大に敗れたが山梨学院大と  
早稲田大に快勝し、2勝1  
敗。白鷲大、早稲田大と勝  
敗数で並んだが、ゴールア  
ンダーで高辻の冷静な試合運  
びで優勝を決めた。  
5月13日の決勝リーグ最  
終戦では前回優勝の早稲田  
大と対戦。強固な守備に加  
え、司令塔の高辻、得点源  
の佐藤由璃果を中心とした  
攻撃で優位に試合を進め、  
65-48で勝利した。

第1ピリオドでは、開始  
直後から早稲田大のテンポ  
のいい攻撃を受け、失点を  
重ねた。中盤には、木村珠  
貴(同4年)のジャンプ  
シュートを皮切りに筑波大  
が主導権を奪取。佐藤由璃  
果も統制して得点し、13  
1で第1ピリオド終了。  
第2ピリオドも、筑波大  
は佐藤由佳の3Pシュート  
などで得点を重ねた。その  
後も高辻の冷静な試合運  
びで優位を保ち、30-23と点  
差を広げて前半を終えた。  
第3ピリオドに入ると、  
筑波大は激しいディフェン  
スで相手のミスを誘発。佐  
藤由璃果を中心に攻撃の手  
も止まず、一時リードを18  
点差まで広げた。早稲田大  
の反撃を受ける場面もあっ  
たが、主権は譲らず49-  
33で最終ピリオドへ。  
第4ピリオドも筑波大の  
流れで試合は進んだ。組織  
的なディフェンスで早稲田  
大の反撃に応じる一方、高  
辻を中心に着実に得点を重  
ねた。筑波大は最後まで集  
中を切らさずに戦い切り、  
65-48で勝利した。

## 主将中心に着実な攻撃

高辻は「練習での積み重  
ねを試合で発揮できるよう  
意識した。また、チーム全  
員が同じ目標に向かって一  
つになることを考えてい  
た」と話した。  
柏倉秀徳監督(体育系・  
特任助教)は「各試合、相  
手をしっかりと分析できたこ  
とが勝因。守備では相手の手  
良さをチームディフェンス  
で抑え、攻撃では相手の弱  
点を攻めることができた。」  
と話した。

## 「世界を舞台に戦いたい」

「世界を舞台に戦いたい」  
と話した。

戦で上野翔平(同3年)が  
太田彪雅(東海大)に一瞬  
の隙を突かれ一本負け。そ  
の後三将、副将と引き分け、  
残る大将戦で一本勝ちしな  
ければ敗退という窮地に追  
い込まれた。大将の佐々木  
の相手は重量級の村田大祐  
(東海大)。佐々木は序盤か  
ら積極的に技をかけ流れを  
掴むと、開始1分半に裏投  
で一本勝ちを決め、代表戦  
へ持ち込んだ。  
代表戦には再び佐々木が  
挑んだ。中堅戦で上野が一  
本を許した太田を相手に、  
重量差を感じさせない攻め  
を期待したい」と話した。

「考えながらラ  
ンニングするようになった。  
山崎出身。実業団の  
選手だった母や一足先に  
競技を始めた兄の影響を  
受け、小学2年で地元の  
チームに入った。  
ス世界選手権で日本代表  
史上初の8強入りの原動  
力となった。今年の関東  
学生春季リーグ戦では筑  
波大の準優勝に貢献し、  
優秀新人賞を受賞。全日  
本代表の兄・新之介(平  
成29年度体育専門学群卒  
業)と共に、「徳田兄弟  
」としてハンドボール界に  
その名を轟かせている。

だが、現状には満足し  
ていない。8強に入った  
U-19ユース世界選手権  
でも、欧州の強豪に勝ち  
切ることはできなかった。  
「自分より格上の選  
手を知っている。自分は  
まだまだ弱い」と語る。  
今後は卒業後の海外挑  
戦を見据え、どのポジ  
ションもこなせる「使わ  
れやすい選手」を目指す  
ほか、更なるフィジカル  
強化に注力する。また、  
「日本の大学レベルでは  
圧倒的な成績を残さない  
と世界で戦えない」との  
言葉通り、全日本学生選  
手権での優勝が目の下  
の目標だ。「世界を舞台に戦  
う選手」になるため、静  
かに闘志を燃やす。(豊  
岡恵Ⅱ比較文化学類2  
年、写真も)

がなかったが、今年から  
スタメンに定着。関東大  
学春季リーグ戦では、安  
定感のあるプレーで筑波  
大の準優勝に貢献した。  
国際試合でも結果を出  
した。1年時の8月には  
U-19ユース世界選手権  
に出場し、主力として日  
本代表の快進撃を支え







# 授乳室がない、子どもが病気でゼミ欠席…… 二足のわらじ「子育て学生」

子育て学生Aさんの一日

午前	午後
授乳 オムツ替え(自宅)	1 研究作業
	2 研究の間にお昼寝
	3 横に置くかおんぶ
	適宜オムツ替え(育児室)
	おやつ(研究室)
	4 授乳 オムツ替え(育児室)
	5 起床
	6 散歩 遊ぶ
	7 離乳食作り食べさせる
授乳 オムツ替え(自宅)	8 風呂(自宅) 寝かしつけ
モーニングケア	9 家事作り
朝寝	10 家事洗い込み
オムツ替え(自宅)	11 夕食
オムツ替え(自宅)	12 洗濯 離乳食作り
登校(そばに置く)	13 研究
授乳 オムツ替え(育児室)	14 研究
離乳食食べさせる	15 研究
授乳 オムツ替え(育児室)	16 夕食
	17 寝る
	18 起床
	19 散歩 遊ぶ
	20 離乳食作り食べさせる
	21 風呂(自宅) 寝かしつけ
	22 家事作り
	23 家事洗い込み
	24 夕食
	25 洗濯 離乳食作り
	26 研究
	27 研究
	28 夕食
	29 寝る
	30 起床
	31 散歩 遊ぶ
	32 離乳食作り食べさせる
	33 風呂(自宅) 寝かしつけ
	34 家事作り
	35 家事洗い込み
	36 夕食
	37 洗濯 離乳食作り
	38 研究
	39 研究
	40 夕食
	41 寝る
	42 起床
	43 散歩 遊ぶ
	44 離乳食作り食べさせる
	45 風呂(自宅) 寝かしつけ
	46 家事作り
	47 家事洗い込み
	48 夕食
	49 洗濯 離乳食作り
	50 研究
	51 研究
	52 夕食
	53 寝る
	54 起床
	55 散歩 遊ぶ
	56 離乳食作り食べさせる
	57 風呂(自宅) 寝かしつけ
	58 家事作り
	59 家事洗い込み
	60 夕食
	61 洗濯 離乳食作り
	62 研究
	63 研究
	64 夕食
	65 寝る
	66 起床
	67 散歩 遊ぶ
	68 離乳食作り食べさせる
	69 風呂(自宅) 寝かしつけ
	70 家事作り
	71 家事洗い込み
	72 夕食
	73 洗濯 離乳食作り
	74 研究
	75 研究
	76 夕食
	77 寝る
	78 起床
	79 散歩 遊ぶ
	80 離乳食作り食べさせる
	81 風呂(自宅) 寝かしつけ
	82 家事作り
	83 家事洗い込み
	84 夕食
	85 洗濯 離乳食作り
	86 研究
	87 研究
	88 夕食
	89 寝る
	90 起床
	91 散歩 遊ぶ
	92 離乳食作り食べさせる
	93 風呂(自宅) 寝かしつけ
	94 家事作り
	95 家事洗い込み
	96 夕食
	97 洗濯 離乳食作り
	98 研究
	99 研究
	100 夕食
	101 寝る
	102 起床
	103 散歩 遊ぶ
	104 離乳食作り食べさせる
	105 風呂(自宅) 寝かしつけ
	106 家事作り
	107 家事洗い込み
	108 夕食
	109 洗濯 離乳食作り
	110 研究
	111 研究
	112 夕食
	113 寝る
	114 起床
	115 散歩 遊ぶ
	116 離乳食作り食べさせる
	117 風呂(自宅) 寝かしつけ
	118 家事作り
	119 家事洗い込み
	120 夕食
	121 洗濯 離乳食作り
	122 研究
	123 研究
	124 夕食
	125 寝る
	126 起床
	127 散歩 遊ぶ
	128 離乳食作り食べさせる
	129 風呂(自宅) 寝かしつけ
	130 家事作り
	131 家事洗い込み
	132 夕食
	133 洗濯 離乳食作り
	134 研究
	135 研究
	136 夕食
	137 寝る
	138 起床
	139 散歩 遊ぶ
	140 離乳食作り食べさせる
	141 風呂(自宅) 寝かしつけ
	142 家事作り
	143 家事洗い込み
	144 夕食
	145 洗濯 離乳食作り
	146 研究
	147 研究
	148 夕食
	149 寝る
	150 起床
	151 散歩 遊ぶ
	152 離乳食作り食べさせる
	153 風呂(自宅) 寝かしつけ
	154 家事作り
	155 家事洗い込み
	156 夕食
	157 洗濯 離乳食作り
	158 研究
	159 研究
	160 夕食
	161 寝る
	162 起床
	163 散歩 遊ぶ
	164 離乳食作り食べさせる
	165 風呂(自宅) 寝かしつけ
	166 家事作り
	167 家事洗い込み
	168 夕食
	169 洗濯 離乳食作り
	170 研究
	171 研究
	172 夕食
	173 寝る
	174 起床
	175 散歩 遊ぶ
	176 離乳食作り食べさせる
	177 風呂(自宅) 寝かしつけ
	178 家事作り
	179 家事洗い込み
	180 夕食
	181 洗濯 離乳食作り
	182 研究
	183 研究
	184 夕食
	185 寝る
	186 起床
	187 散歩 遊ぶ
	188 離乳食作り食べさせる
	189 風呂(自宅) 寝かしつけ
	190 家事作り
	191 家事洗い込み
	192 夕食
	193 洗濯 離乳食作り
	194 研究
	195 研究
	196 夕食
	197 寝る
	198 起床
	199 散歩 遊ぶ
	200 離乳食作り食べさせる

「子どもを保育所に預けるのが難しく、子連れで大学に来ざるを得ない」「子どもが病気の場合、面倒を見るため授業に出られない」……。「子育て学生」の悩みは絶えない。育児と学業・研究との両立に奮闘する学生の実態を探った。

(柏このか比較文化学類2年、越智小夏)

■保育所入所の基準  
つくば市の場合、保育所入所の優先順位は、両親の就労時間などをポイントに、その加算で決まる。だ

が学生は就業する親よりもポイントが少なく、優先順位が低くなる場合が多い。昨年9月に第一子を出産した博士課程のAさんは「夫も学生で、優先順位がほか

## 子育ての苦 上

多いが、Aさんはその際、抱っこ紐で子どもを抱えたまま過す。また授業や研究室の建物のトイレには幼児用の椅子(チャイルドキーパー)がなく、トイレ利用が難しい悩みもある。離乳食の開始までは3時間おきに授乳が必要。その際は胸部を覆う「授乳ケープ」などを利用することもあるが、教室などでは周りの目があるため、人によってはトイレで授乳することもあるという。

Aさんにとってオムツ替えも苦勞の種だ。子どもを横にするため、授乳より広い場所が必要だからだ。育児室が利用できる前は研究室や空き教室で行っていたが、周囲に気を使っていた。Aさんは先日、子どもの風邪でゼミ欠席を余儀なくされた。年長の子もいる学生も、体調が悪い場合

はその世話で欠席しなければならぬ場合がある。Aさんは「これらの悩みは、子育ての経験がない人は理解しづらい」とも話した。

■研究室ごとに違いも  
子育て環境は研究室で大きく異なっている。博士課程の留學生Bさんは筑波大に来て6年目で、昨年8月に第一子を出産。日本という外国での出産だった。不安は一切なかった。担当教員との相談で出産後の約2カ月間は、実験に参加しなくてよかったから。子どもも授乳もなかった。この間は自宅で論文を書きながら子どもと過ごせた。その後は、近所にある認可保育所「B」の一時保育に申し込み、実験に復帰。12月には保育所に空きが出たため、預けたという。

した教員や妊娠中の学生も多く、子育てへの理解があった。Bさんの妊娠中も研究室の予算でウイリスを通さない特殊なマスクが配られるなど支援もあった。Bさんは「教授や周囲の学生に感謝している。環境に恵まれた」と話した。

■認可保育所も各都道府県知事が認可し、広さや職員数などの基準を満たす保育所。比較的安価で所得に応じて保育料が変動する。無認可保育所は、基準は満たさないが、預け入れ条件が無かったり、休日の預け入れに対応するなど個別の取り組みを行う所もある。

筑波大学の音楽団体、T.M.P.(つくばミュージックプロジェクト)が5月8日からTSUTAYA A校店(つくば市桜)と協力し、県知事が認可し、広さや職員数などの基準を満たす保育所。比較的安価で所得に応じて保育料が変動する。無認可保育所は、基準は満たさないが、預け入れ条件が無かったり、休日の預け入れに対応するなど個別の取り組みを行う所もある。

お勧めのCD紹介  
TSUTAYA A校店と協力  
筑波大学の音楽団体、T.M.P.(つくばミュージックプロジェクト)が5月8日からTSUTAYA A校店(つくば市桜)と協力し、県知事が認可し、広さや職員数などの基準を満たす保育所。比較的安価で所得に応じて保育料が変動する。無認可保育所は、基準は満たさないが、預け入れ条件が無かったり、休日の預け入れに対応するなど個別の取り組みを行う所もある。

# 犯人依然見つからず 東平塚 夫婦殺害 警察「情報提供を」

つづきは市東平塚の高齢者夫婦が今年元日、自宅で殺害された遺体で見つかった事件から半年以上が経過した。だが、現在まで犯人に

つづきは市東平塚の高齢者夫婦が今年元日、自宅で殺害された遺体で見つかった事件から半年以上が経過した。だが、現在まで犯人に



ことを不審に思った親戚が合鍵で夫婦宅に入り、遺体を発見した。当時、玄関は施錠された状態で、2階の窓の鍵は開いたままだったという。司法解剖の結果、夫婦の死因はともに頭部を鈍器などで打たれた傷による失血死とみられ、12月30日から1月1日までの間に殺害されたとみられる。

現場は筑波大生が多く住む春日地区の最も近いところから直線距離で約500mほど、研究学園方面へ出かける学生なども頻りに通る道沿い。事件当時、現場周辺には街灯が少なく、夜は真暗で周りがほとんど見えない状態だった。現在は現場宅の目前に街灯が設置された。

同署の川上友仁刑事一課

### Tsukuba DTM Lab.

## パソコンで音楽を作曲

人通りも少ななくなった放課後、教室から音楽が聞こえてくる。そこにはTDL (Tsukuba DTM Lab.)の会員がパソコン画面を真剣なまなざしで見つめながら作曲する姿が。同サークルの活動は主にDTMの作曲だ。これは「デスクトップミュージック」の略で、パソコン上のソフトウェアを用いて制作される音楽。近年、主流の作曲方法でオーケストラな

山田友紀さん(情科2)

### 探る tanbō

「探る tanbō」の活動は主にDTMの作曲だ。これは「デスクトップミュージック」の略で、パソコン上のソフトウェアを用いて制作される音楽。近年、主流の作曲方法でオーケストラな

山田友紀さん(情科2)

カーグラウンドを建設するのが目的。大会では、レベルに合わせて「ガチリーグ」と「エンジョイリーグ」に分けられ、それぞれ優勝チームを決めた。決勝戦では参加者全員が声援を送る白熱した試合となった。

また、会場には協賛企業の商品を紹介するブースや、参加者が自由にメッセージを書き、一枚の絵を完成させるライブイベントの場が設けられた。

同団体代表の竹本太資さん(国総3年)は「参加者がフットサルを楽しむことが、カンボジアの子供たちの支援につながる。彼らのことを考えるきっかけになればうれしい」と語った。

1年、12面に関連写真)



# Who's Who?

ゴールボールで過去4回日本代表に選出

## 高橋 利恵子 さん (障害3年)



ボールを持って微笑む高橋さん (6月18日、筑波技術大学で)

目隠しをして行う球技、ゴールボールで過去4回日本代表に選出。鈴入りのボールを互いのゴールに転がし合って得点を競う競技で、6月の世界選手権では、守備力を武器に、日本の決勝トーナメント進出に貢献した。

広島県出身。生まれた時から強度の弱視で、光を感じたり、ごく近くのものを見る程度だったが、小学生の頃から運動が好きで、地元の見覚障がい者向けの盲学校では視覚障がい者向けの練習を重ね、着実に実力をつけてきた。特に守備面で才能が開花。守

備では、ゴール前に横になった状態で鈴の音を頼りにボールの方向を推測し、全身を使って阻止する。当時から、的確な判断力や粘り強さを生かした高い守備力の片鱗を見せていた。初めは体に当たると痛かったが、ボールを受け止めるようになるまで楽しくなった。数カ月後の日本選手権では、チームを得意の守備で支え、3位に入った。

## 見えないからこそその迫力 視覚障がいの認識変えたい

「合宿では一流選手とのレベルの高い練習で実力を伸ばし、自信をつけた。特に、男性コーチの力強いシュートを受ける練習を通じて守備力は更に向上。その後も強化合宿に呼ばれ、昨年4月には強化指定選手に選ばれた。」

「1カ月後、スウェーデンで行われた国際大会で代表デビューを果たした。その後、多くの試合に起用され、「海外チームと対戦できる喜びを感じた。もっと頑張りたい」と気持ちが高まった。

今年6月の世界選手権でも、守備力を発揮して日本の決勝トーナメント進出に貢献。だが、攻撃面では投球ミスで相手に、ペナルティスローを与えたり、連携プレーが未熟だったり、「大反省の内容だった。強化指定選手になり1年が過ぎたが、「他選手と比べて自分はまだまだ。早く追いつきたい」と、競技に向き合う。

ゴールボールには「見えない中でプレーするからこそ生まれる迫力がある」と話す。スピードに乗ったボールを見えない状態で受け止めるには勇気がいるが、そこに魅力がある。困難なのは、視覚障がいのため、試合の映像や他選手の動きを見て研究できないことだ。

6月18日午前7時58分、大阪府北部を震源とする最大震度6弱の地震が発生。高槻市の小学校では「理想の動きと実際の自分の動きを一致させるよう努力し、成長すれ、女兒が死亡しました。このプロック崩は、建築基準法違反のものでしたが、定期点検では違反が見逃されていたといえます▼昨

## 吹奏楽団 定期演奏会



演奏する吹奏楽団 (6月16日、ノバホールで) = 佟其志撮影

5面へ

## 東日本インカレ



スパイクを打ち込む川上 (6月24日、墨田区総合体育館で) = 飯田健介撮影

8面へ

## やどかり祭 ゆかコン



ゆかコンテストで優勝した体育専門学群 (5月26日、平砂テニスコートで) = 遠子内早紀撮影

10面へ

## WorldFut TSUKUBA



サッカーボールにメッセージを書き込む参加者 (6月9日、筑波学院大学で) = 加藤優花撮影

11面へ

学芸

スポーツ

学生生活

学生生活

### 編集後記

です▼ここで気になるのは、両件とも事故が起きてから違反や原因の見通しが分かったということ

### 編集・発行

筑波大学新聞編集委員会

委員長 土井隆義 (人文社会学系・教授)

副委員長 土子昇 (学生部学生支援業務推進担当課長)

編集委員 菅谷純子 (生命環境系・教授)

果樹園芸学、竹中佳彦 (人文社会学系・教授)

政治学)

筑波大学新聞編集部

編集代表 福原直樹 (筑波大学・教授)

副編集長 越智小夏 (比較文化学類3年)

益本健太 (人文学類3年)

ほか編集部員28人

発行 筑波大学

印刷 ヒラマ写真製版

次号は

10月1日(月)

発行予定です